

電波監理審議会 有効利用評価部会（第33回） 議事要旨

1 日時

令和6年7月24日（水）16：00～17：25

2 場所

Web会議による開催

3 出席者（敬称略）

(1) 電波監理審議会委員

林 秀弥（部会長）、笹瀬 巖（部会長代理）

(2) 電波監理審議会特別委員

池永 全志、石山 和志、眞田 幸俊、中野 美由紀、若林 亜理砂

(3) 総務省

（総合通信基盤局）

荻原 直彦（電波部長）

中村 裕治（電波部電波政策課長）

佐藤 輝彦（電波部移動通信課移動通信企画官）

野田 俊太郎（電気通信事業部安全・信頼性対策課課長補佐）

福川 優治（電波部基幹・衛星移動通信課重要無線室課長補佐）

(4) 事務局

吉田 恭子（総合通信基盤局総務課長）

宮良 理菜（総合通信基盤局総務課課長補佐）（幹事）

4 議事模様

(1) 令和6年能登半島地震における通信分野の対応について、総務省から報告があった。

(2) 5G普及のためのインフラ整備推進ワーキンググループ報告書の概要について、総務省から報告があった。

(3) 4.9GHz帯における第5世代移動通信システムの普及のための特定基地局の開設に関する指針案の意見募集の開始について、総務省から報告があった。

(4) 令和5年度電波の利用状況調査（各種無線システム・714MHz超の周波数帯）の評価結果（案）に係る意見募集の結果について、検討を行った。

(5) 令和5年度電波の利用状況調査（公共業務用無線局）の評価結果（案）に係る意見募集の結果について、検討を行った。

（文責：電波監理審議会有効利用評価部会事務局）